

報道関係者 各位

「TMT ギア ―東京芸術劇場クリエイター支援プロジェクト」 アート・クリエイター決定！

東京芸術劇場が 2024 年度より実施している、舞台芸術・音楽の未来を切り開くための、まったく新しいプロジェクト「TMT ギア」。

世界に向けてチャレンジなプロジェクトを実現したい人を、「アート・クリエイター」として広く募集しました。

このたび、多数の応募の中から選考を経て、以下 5 名のアート・クリエイターが決定しましたので、お知らせいたします。

【パフォーミングアーツ分野】

額田大志 Nukata Masashi

作曲家・演出家・劇作家。1992 年東京都出身。

東京藝術大学在学中にコンテンポラリーポップバンド『東京塩麴』結成。FUJI ROCK FESTIVAL の出演など、現在までリーダーとして精力的に活動。

2016 年に演劇カンパニー『ヌトミック』を結成。「上演とは何か」という問いをベースに、音楽のバックグラウンドを用いた脚本と演出で、パフォーミングアーツの枠組みを拡張していく作品を発表している。



©Yuta Itagaki(KIENGI)
Mana Hiraki(KIENGI)

山崎阿弥 Yamasaki Ami

声のアーティスト、美術家。

自らの発声とその響きを感じ、エコロケーションに近い方法で空間を認識する。音響的な陰影を変容させ世界がどのように生成されるのかを問い、科学者との協働に力を入れる。

近年は『100 年の宇宙 見つめる眼・歌う声』（国立天文台、2024）、S.シャリーノ作曲『ローエングリン』演出・美術（神奈川県民ホール、2024）、「JAPAN. BODY_PERFORM_LIVE」（PAC, 2022）他。



【音楽分野】

布施砂丘彦 Fuse Sakuhiko

劇場の内と外で、演奏、批評、公演やイベントの企画制作、舞台作品の演出などを行っている。

演奏家としてはコントラバスでのプロオーケストラへの首席客演、実験音楽の演奏、即興パフォーマンスなどを行うほか、古楽器の演奏もしており、2021 年からアントネッロおよびバッハ・コレギウム・ジャパンに参加。批評家としては第 7 回柴田南雄音楽評論賞奨励賞を受賞。

近年は諸ジャンルの音楽家、俳優、ダンサー、現代美術の作家などとも協働している。



©Martin Chiang

＜お問い合わせ先＞

東京芸術劇場（東京都歴史文化財団）

事業に関するお問い合わせ TEL：03-5391-2111（代表） MAIL：geigeki-info@geigeki.jp

報道関係のお問い合わせ TEL：03-5391-2117（広報） MAIL：pr@geigeki.jp

長瀬善則 Nagase Yoshinori

慶應義塾大学経済学部卒業後、金融機関に新卒入社し、会社員の傍らパーカー音楽大学音楽経営学修士リモートで進学/卒業(Dean's List)。現在、社費派遣生としてコロンビア大学経営大学院(MBA)にフルタイムで在籍しながら、パートタイムでジュリアード音楽院 Extension Program に在籍し、DTM/音楽制作を Anthony Barfield 氏に、ピアノを Lisa Yui 氏に師事。

直近は音楽プロダクションでの楽曲制作や、コンサート/音楽ラジオ出演等、様々な音楽企画に従事。



吉野良祐 Yoshino Ryosuke

オペラ演出家・演出助手。

気鋭のオペラカンパニー Novanta Quattro など演出作品を発表するほか、中村敬一氏らのアシスタントとして、びわ湖ホール、アントネッロなど各地のプロダクションで演出助手を務める。舞台美術やコンサートの空間構成、レクチャーなどを手がける。伴奏法を河原忠之氏に師事。建築史研究者でもあり、東京造形大学などで教鞭を執る。

片岡安賞（日本建築協会）など受賞。共著に『東京時影 1964/202X』（羽鳥書店、2023 年）がある。



「TMT ギア —東京芸術劇場クリエイター支援プロジェクト」とは

東京芸術劇場が 2024 年度より実施している、次世代のクリエイターとともにまったく新しい舞台芸術・音楽を作り上げるプロジェクト「TMT ギア」。

次期芸術監督（舞台芸術部門は演劇作家・岡田利規氏、音楽部門は指揮者・山田和樹氏）と当館スタッフがメンターとなり、劇場内外でのクリエイション、海外でのリサーチやプロモーション活動など、劇場とアート・クリエイターが一体となって、世界に向けたプロジェクトの実現を目指します。



岡田利規氏

山田和樹氏

当プロジェクトの特徴の一つは、アート・クリエイターだけではなく、伴走する映像メディアチーム、インハウス（東京芸術劇場）のプロデューサー、舞台技術スタッフも育成することです。なお、映像メディアチームにおいては、東京芸術大学 大学院映像研究科 助教の和田信太郎氏が、プロジェクト・ディレクターとして育成にあたります。

プロジェクトの名称「TMT ギア」とは、次代のアート・クリエイターたちに未来を切り拓きサヴァイヴするための〈ギア〉—装備、変速装置—をこのプロジェクトを通して探しあて、開発し、身に付けてほしい……という思いを込めた名称です。

芸劇から未来へ、東京から世界へ。
これから、2026 年度の国内公演および、その先の海外公演の実施を目指してまいります。
ぜひ、プロジェクトの今後にご期待ください。

詳細ページ : <https://www.geigeki.jp/info/20250327/> (3/27・10:00~)

＜お問い合わせ先＞

東京芸術劇場（東京都歴史文化財団）

事業に関するお問い合わせ TEL : 03-5391-2111（代表） MAIL : geigeki-info@geigeki.jp

報道関係のお問い合わせ TEL : 03-5391-2117（広報） MAIL : pr@geigeki.jp